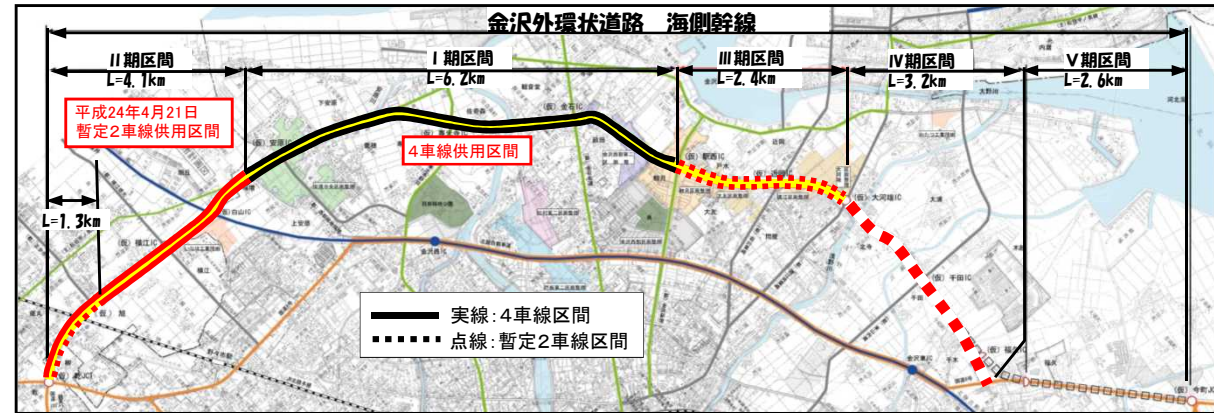


金沢外環状道路 II 期区間開通により、広域交流が拡大し、並行する国道の混雑が緩和！

金沢外環状道路海側幹線は、平成18年4月に全線供用した山側幹線と一体となって、金沢都市圏の骨格を形成し、交通の円滑化を図る極めて重要な幹線道路であり、「広域交流の促進」や、「国道8号など周辺道路の慢性的な交通渋滞の緩和」等を目的として、平成8年度より整備を進め、平成24年4月21日にII期区間4.1kmが開通した。

■位置図



■整備効果

金沢外環状道路全体図



【渋滞長の変化】

